

化学療法計画書

ID					
氏名					
生年 月日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50

指示医師:			
指導医師:			
投与開始予定日:	年	月	日
投与終了日:	年	月	日

病名	悪性リンパ腫
治療法	ガザイバ単独維持療法

	1
抗癌剤・商品名	ガザイバ
規格	1000mg/40mL
一般名	オビヌツズマブ
一日投与量(規定)	1000mg/body
患者情報から算出した 一日投与量	1000 mg
実際の投与量	1000 mg
投与日	day1
1クール期間	8週間
予定クール数	
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施

適応基準	CD20陽性濾胞性リンパ腫
推奨 経口剤	○このレジメンは最小度催吐性リスク群です。 ※予防的制吐剤は不要です
禁忌	本剤の成分に対して重篤な過敏症の既往歴のある患者
中止基準	投与前の好中球数:1000/mm ³ 未満、血小板数:50,000/mm ³ 未満: 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (CTCAE ver.4.0 における grade3 の血液毒性に準拠)
副作用	<p>●ガザイバ</p> <p>重大 1.infusion reaction(60.2%) 2.腫瘍崩壊症候群(0.9%) 3.好中球減少(43.0%)、白血球減少(8.4%) 4.血小板減少(10.5%) 5感染症(35.2%) 6.B型肝炎ウイルスによる劇症肝炎、肝炎の増悪(頻度不明) 7.進行性多巣性白質脳症(PML)(頻度不明) 8.心障害(頻度不明) 9.消化管穿孔(0.1%)、10.間質性肺疾患(0.4%)</p> <p>その他 (10%以上または頻度不明)脱毛症、眼充血、リンパ節痛、悪心、便秘、嘔吐、下痢、大腸炎、呼吸困難、 末梢性ニューロパチー、頭痛、疲労、発熱、悪寒、骨痛</p>
備考	●最長2年間まで

ガザイバ単独維持療法 観察記録

所要時間:

氏名	ID()	年齢: (才)			
施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()	
医師	指示医師: ガザイバ (mg) 一般名(オビヌツズマブ)		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由		抗がん剤以外の薬剤の 変更・追加
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与 開始時間	調剤
投与 指示	本体	側管			
	カロナール錠(200mg) 2錠		内服(ガザイバ開始30分前)		
	生食20mL+ポララミン 1A		静注(ガザイバ開始30分前)		
	生食100mL		ルートキープ		
	生食250mL+ガザイバ 【Total 250mLとなるように調製】		※下記参照 ※ フィルター付き 点滴ラインを使用		
本体終了後抜去					

